

問1 新潟県にある、豊かな水を利用して稲作が非常に盛んな広大な平野を何という？

1. 関東平野 2. 越後平野 3. 仙台平野 4. 濃尾平野

問2 木曾川・長良川・揖斐川の総称を何という？

1. 淀川流域 2. 筑後川流域 3. 木曾三川 4. 利根川流域

問3 愛知県を中心に、自動車や機械関連などの工業が非常に発達し、日本最大の工業生産額を誇る地域を何という？

1. 中京工業地帯 2. 北九州工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 京浜工業地帯

問4 愛知県の西部に広がり、木曾川などの河川によってつくられた肥沃な平野を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 越後平野 4. 関東平野

問5 名古屋港から浜松市にかけて広がる沿岸部に形成され、大型の船舶が出入りできる工業地帯を何という？

1. 京浜工業地帯 2. 阪神工業地帯 3. 北九州工業地帯 4. 中京工業地帯

問6 石川県にある、日本海に大きく突き出しており、複雑なリアス海岸が見られる半島を何という？

1. 能登半島 2. 伊豆半島 3. 房総半島 4. 紀伊半島

問7 必要な部品を必要な分だけ生産する、東海工業地域などで導入されている生産方式を何という？

1. 分業化方式 2. 大量生産方式 3. ジャストインタイム 4. 集中生産方式

問8 愛知県を中心に盛んな、日本の製造業の大きな割合を占める工業の種類を何という？

1. 石油化学工業 2. 鉄鋼業 3. 自動車工業 4. 造船業

問9 長野県から岐阜県を流れ、愛知県と三重県の県境付近で注ぎ込む湾を何という？

1. 富山湾 2. 相模湾 3. 伊勢湾 4. 駿河湾

問10 輪中のように、河川の氾濫による浸水を防ぐために集落の周囲に築かれるものを何という？

1. 堰 2. 堤防 3. 石積み 4. 導流堤

問11 岐阜県の美濃地方を中心に、長い歴史を持つ伝統的な和紙を何という？

1. 美濃和紙 2. 阿波和紙 3. 越前和紙 4. 土佐和紙

問12 富山県において、雪解け水をもたらし、扇状地が発達するきっかけとなった高く険しい山脈を何という？

1. 立山連峰 2. 飛騨山脈 3. 赤石山脈 4. 木曾山脈

問13 静岡県にそびえ立ち、標高3776メートルで日本最高峰を誇る山を何という？

1. 浅間山 2. 桜島 3. 富士山 4. 阿蘇山

問14 洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲み、地盤を高くした土地利用の形態を何という？

1. 棚田 2. 輪中 3. 扇状地 4. リアス海岸

問15 江戸時代に加賀藩の城下町として発展した、石川県の県庁所在地を何という？

1. 金沢市 2. 新潟市 3. 福井市 4. 富山市

問16 福井県で眼鏡フレームの国内シェアが非常に高く、産地として知られる市を何という？

1. 豊田市 2. 岡崎市 3. 浜松市 4. 鯖江市

答え合わせ・解説

問1	答え 2 越後平野	越後平野は信濃川や阿賀野川の流域に広がる日本最大級の平野です。肥沃な土壌と水が豊富なため、江戸時代から「米どころ」として知られており、現在も日本一の米の生産量を誇る新潟県の農業を支える基盤となっています。
問2	答え 3 木曾三川	木曾三川とは、木曾川・長良川・揖斐川の総称です。河口付近ではこれらの川が複雑に入り組んでおり、水害を防ぐために江戸時代に薩摩藩が行った大規模な「宝暦治水工事」が有名です。
問3	答え 1 中京工業地帯	中京工業地帯は、愛知県を中心に三重県や岐阜県の一部まで広がる日本最大の工業地帯です。特に自動車工業の割合が極めて高く、輸送用機械器具の製造において世界的なシェアを持っています。関連する部品産業も非常に豊富に集まっています。
問4	答え 2 濃尾平野	濃尾平野は日本有数の広大な平野で、温暖な気候を利用して稲作や野菜の近郊農業が盛んです。平野部は非常に平坦であるため、古くから水害に悩まされてきましたが、同時にその豊かな土壌は農業生産を支えてきました。
問5	答え 4 中京工業地帯	中京工業地帯は、愛知県を中心に三重県まで広がる日本屈指の工業地帯です。トヨタ自動車をはじめとする自動車工業が非常に盛んで、関連する部品メーカーや機械工場が多く集まっています。また、石油化学や繊維産業なども発達しており、日本の製造業を支える重要な拠点となっています。
問6	答え 1 能登半島	能登半島は、日本海に突き出た形で北に長く伸びる半島です。この地域は、複雑に入り組んだリアス海岸や砂浜が点在し、独特の景観を作り出しています。内陸部は「能登の里山里海」として自然と共生する独自の農業・漁業の形が受け継がれており、その文化的な価値から世界農業遺産にも選ばれました。
問7	答え 3 ジャストインタイム	ジャストインタイムは、自動車工業を中心に導入された生産管理手法です。完成までのスケジュールに合わせて部品を生産・搬入することで、余分な在庫を持たずに効率的に組み立てを行うことができます。この方式により、無駄を徹底的に省き、高い生産性と品質を保つことが可能となりました。
問8	答え 3 自動車工業	愛知県は世界的な自動車メーカーの本拠地があり、その関連工場が周辺地域に多数集まっています。部品の製造から組み立てまでを一貫して行う体制が整っており、経済において非常に大きな役割を担っています。関連企業の数も多く、多くの雇用を生み出しています。
問9	答え 3 伊勢湾	愛知県と三重県に囲まれた伊勢湾は、太平洋に面した湾です。古くから水運の拠点として利用され、湾岸部には名古屋港をはじめとする大規模な港湾施設が発達しました。周辺は工業地域としても栄えています。
問10	答え 2 堤防	堤防は、河川の流れを制御し、増水時に周辺の集落や農地へ水が流れ込むのを防ぐための設備です。特に木曾三川のような大きな河川の周辺では、非常に高く頑丈な堤防が築かれています。家自体を少し高い場所に建てるなどの工夫と組み合わせて、人々の安全が確保されてきました。
問11	答え 1 美濃和紙	美濃和紙は、薄くて丈夫でありながらも温かみのある手触りが特徴です。江戸時代には幕府の公文書用紙として使われるなど、高い品質が評価されて全国に名が知れ渡りました。
問12	答え 1 立山連峰	立山連峰は、富山県東部に位置する日本屈指の山岳地帯です。冬の間には大量の雪を蓄え、春から夏にかけてその雪解け水が扇状地を流れ下ることで、水力発電や稲作に利用されています。この急流が運ぶ土砂が大きな扇状地を形成し、その上に富山市などの市街地が築かれました。
問13	答え 3 富士山	富士山は静岡県と山梨県にまたがる、日本で最も高い山です。その優美な姿から古来より信仰の対象とされ、多くの芸術作品の題材にもなってきました。地質学的には活火山に分類され、周囲には富士五湖などの自然景観が広がっています。
問14	答え 2 輪中	輪中は、集落や農地の周囲をぐるりと堤防で囲むことで、洪水が浸入するのを防ぐ土地利用の形態です。この囲いの中に、家屋や畑などを集約させて生活圏を守りました。この知恵によって、不安定な土地でも安定した居住が可能になりました。
問15	答え 1 金沢市	金沢市は、加賀百万石と称された加賀藩の拠点として栄えました。藩主前田氏が学問や文化を奨励したため、茶の湯、和菓子、金箔工芸といった伝統文化が高度に発達しました。市中心部には兼六園や長町武家屋敷跡などが残り、当時の面影を今に伝えています。
問16	答え 4 鯖江市	明治時代に眼鏡づくりが導入されて以来、分業体制を確立し、高い技術力を維持してきました。現在では世界的な眼鏡産地として知られ、デザインから製造までを一貫して行う企業が多く存在します。